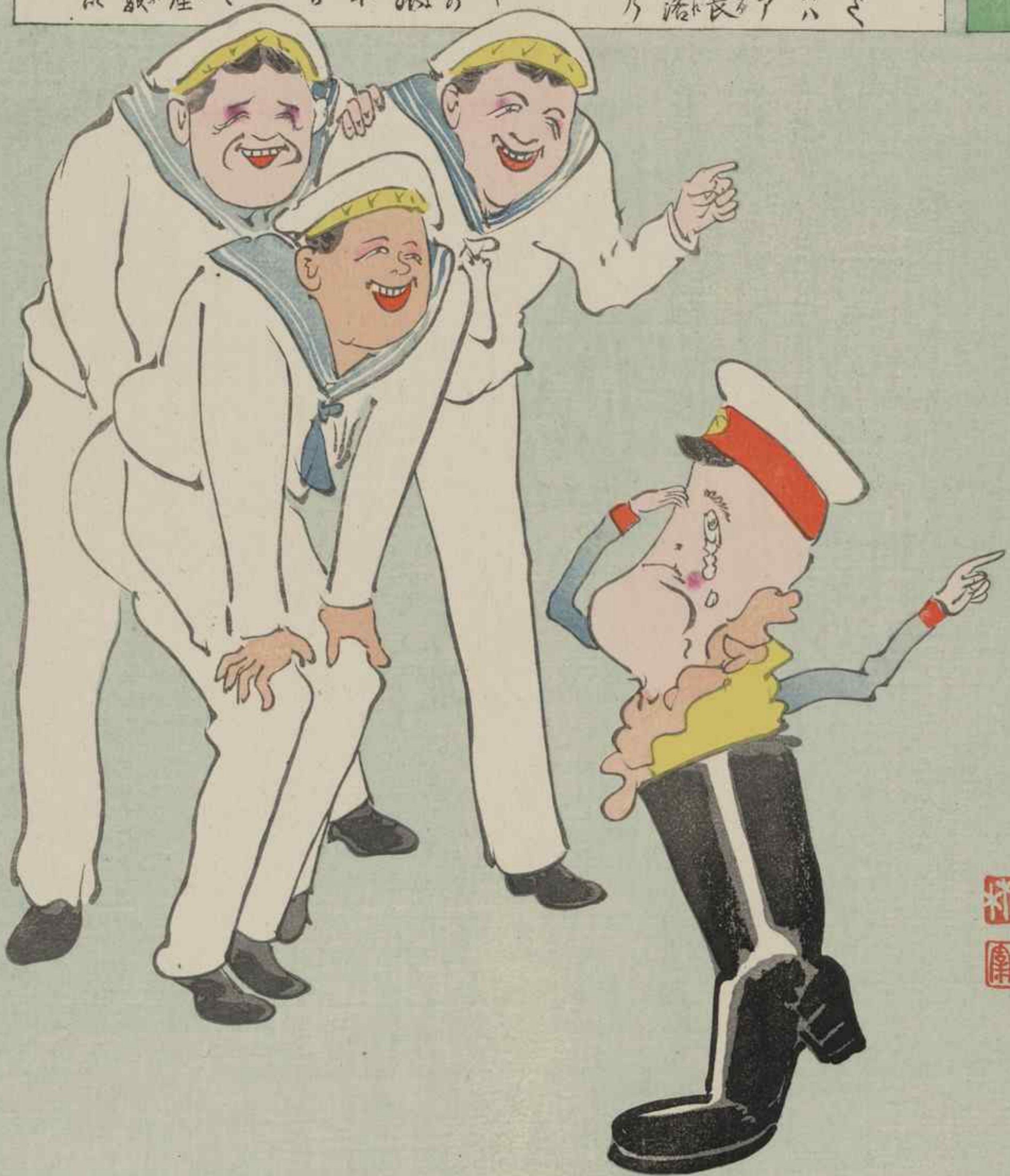


Russian Admiral has put one leg to stand on.
 (More likely Bukharsky in Makarov's boot)

日本 百撰 百笑
 萬歳

一本足の買物 骨皮道人
 甲「イヨ一奇妙音手列赤化物もあつたものぞ
 一ツ目小僧なまらニツ目入道なまらニツ目のハ
 ちまゝもあつた一本足の化物もあつたは是奴ア
 面黒裡「こ」ナニ裡ぢやアあるまへ大きか長
 靴と穿て居る所を見ると皮嘘と云ふ洒落
 物も知れぬ西「イヤさうぢやあるまへ皮嘘乃
 化物なり」靴と云つて居るまへこのひんが此
 奴大怪我をうてまら「這と居るひんが
 痛典も知れぬ足「エエ化物ちと氣を利く
 て早く川に吐むのですけとま、私に海艦の
 メントリークイ艦長が」がボ存ドの通り旅
 順口がノヤト脱出」所を運ぶ日本
 艦隊を見附りまら「まらめに芝果とこら
 艦も身体も忽ちチヤアフウまら仕舞
 まら其時片身残やあ、即ち此脚一本で
 此座いますから化物でまら買け物で此座
 います 甲「何れ買け物とせんか 腿はおも
 らまら助けてやうり足へお助け下さん
 ます、有難や片足と云や



り
 和
 南